

サークル紹介

合気道部

三十周年に向けて

法学部法学科三学年

前田 英樹

こんにちは。広島大学体育会合気道部です。わが部は「覇気ある人間形成」をモットーとして、部員総勢四七名（男子三五名、女子二名）で、週五日千田本部と西条支部に於いて稽古に励んでいます。一般の方々には合気道というものにあまりなじみがないかもしれませんが。少し説明を加えさせて頂くと、合気道とは昭和初期に幾多の武道の奥義を究められた植芝盛平翁の手によって開かれた比較的



新しい武道です。しかし、その術理は伝統的古武術の流れをくむものです。またその技法は、投げ技、抑え技、固め技を主体とし、相手の力を殺さず、それを合理的な動きによって利用し、相手を制するものです。そのため、老若男女を問わず行える武道と言えます。また試合がないのも特徴の一つです。次に部の活動ですが、新歓合宿、夏合宿、春合宿、そして昇級昇段特別稽古等行事がありますが、最も大きな対外的行事は、演武会です。今年には記念演武会を合気道道主植芝吉祥丸先生を迎えて開き、成功をおさめることができました。そしてこの五月二三日には新幹部も誕生し、また新たなスタートをきろうとしています。

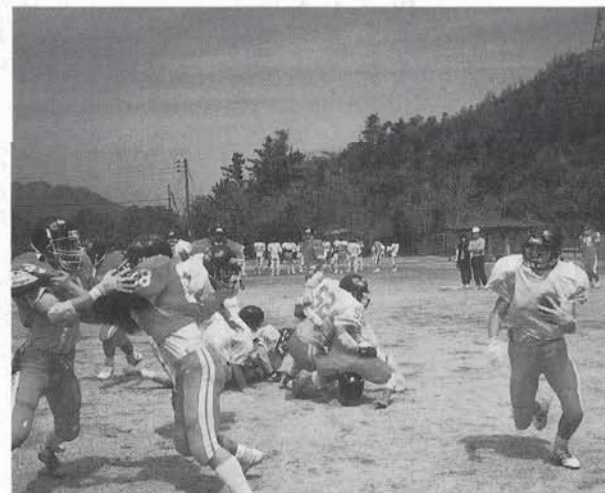
アメリカンフットボール部

TRY FOR NO.1

法学部法学科三学年

馬渡 弘一朗

我々アメリカンフットボール部は一九七七年に設立されて以来、常に中四国の雄としてトップを争っている。我がクラブの愛称ラクトーンズとは洗いグマの意味を持つ。体は小さいが気性は荒く、大きな敵に立ち向かう精神がこのラクトーンズには秘められている。我々の



所属する中四国リーグは愛媛大学、山口大学と共に優勝を争う激戦リーグである。その激戦を勝ち抜いた者達は、九州リーグの優勝校と「平和台ボウル」を争う。それに勝つてようやく最終目標である「地区王座」を北海道・東北リーグの代表校と争うのである。我々の目標は常にこの地区王座である。三年前手に入れたこのタイトルから二年間遠のいているが今年こそは王座奪回を目指す。その目標の為に我々は苦しい練習を続けている。ラクトーンズの挑戦はまだ始まったばかりである。これからのさらなる栄光を築き上げるためにも我々は常に挑戦し続ける。敵が強ければ強いほど我々の闘志は激しく燃える。そんな熱いラクトーンズの一員となつて共に闘いたいという諸君、今からでも遅くない。共に喜びをわかち合おうではないか。